

都市計画税の使いみち

都市計画税は、都市計画事業や土地区画整理事業に要する経費に充てるための目的税です。平成28年度の都市計画税は、3億8787万6千円で、街路事業や下水道事業等の都市計画事業費32億5229万7千円の財源の一部として充てました。

地方消費税交付金の使いみち

地方消費税交付金のうち、平成26年度以降の増収分は、社会保障施策に要する経費に充てます。平成28年度の地方消費税交付金(社会保障財源化分)は、3億7310万4千円で、社会福祉、社会保険、保健衛生に関する事業費57億3709万3千円の財源の一部として充てました。

主な事業



向洋駅周辺土地区画整理事業
11億9955万1千円



中学校施設耐震化事業
8億9494万6千円



(仮称)本町住宅・北部総合福祉施設等整備事業 7億7582万4千円



小学校施設耐震化事業
3億7954万1千円

男女共同参画推進事業

283万2千円

地域少子化対策強化事業

274万5千円

特別会計

特別会計は一般会計と区分し、特定の収入と支出で経理を行う会計です。

	歳入	歳出
土地取得	1千円	1千円
国民健康保険	59億6737万7千円	59億6729万1千円
下水道事業	17億2672万8千円	17億2672万8千円
介護保険	37億5472万1千円	36億5188万3千円
後期高齢者医療	6億5141万2千円	6億5128万7千円

健全化判断比率・資金不足比率

財政状況を明らかにし、必要な場合は早期改善を促すため、地方公共団体は財政が健全であるかどうかを判断する全国的な指標「健全化判断比率・資金不足比率」を公表しています。いずれかが基準以上となった団体は、財政健全化計画や財政再生計画の策定が義務付けられています。府中町の財政は、いずれも基準を下回っており、健全な状態です。

健全化判断比率

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	-	-	8.8%	96.4%
(早期健全化基準)	(13.43%)	(18.43%)	(25.0%)	(350.0%)
(財政再生基準)	(20.00%)	(30.00%)	(35.0%)	

※実質赤字額・連結実質赤字額がない場合は「-」を記載しています。

※実質赤字比率 一般会計等(一般会計および土地取得特別会計)の実質赤字の比率

※連結実質赤字比率 全ての会計の実質赤字の比率

※実質公債費比率 義務的に支出する公債費や公債費に準ずる経費の比率(3年間の平均値)

※将来負担比率 地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債を捉えた比率

資金不足比率

区分	下水道事業特別会計
資金不足比率	-
(経営健全化基準)	(20.00%)

※資金不足額がない場合、「-」を記載しています。

※資金不足比率 公営企業ごとの資金不足の比率

平成28年度 決算概要

府中町の平成28年度決算は、健全な財政運営に努めた結果、一般会計、特別会計(土地取得・国民健康保険・下水道事業・介護保険・後期高齢者医療)のいずれの会計も黒字決算となり、各財政指標も良好な結果となっています。

問 財政課 ☎286-3132

一般会計

前年度に引き続き財政調整積立基金(災害復旧、その他財源の不足を生じたときのための積立金)を取り崩さない決算となり、年度末の基金残高は17億3005万6千円、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は6億4532万4千円、形式収支から翌年度へ繰越すべき財源、1億3543万4千円を差し引いた実質収支は5億989万円となりました。

【歳入】

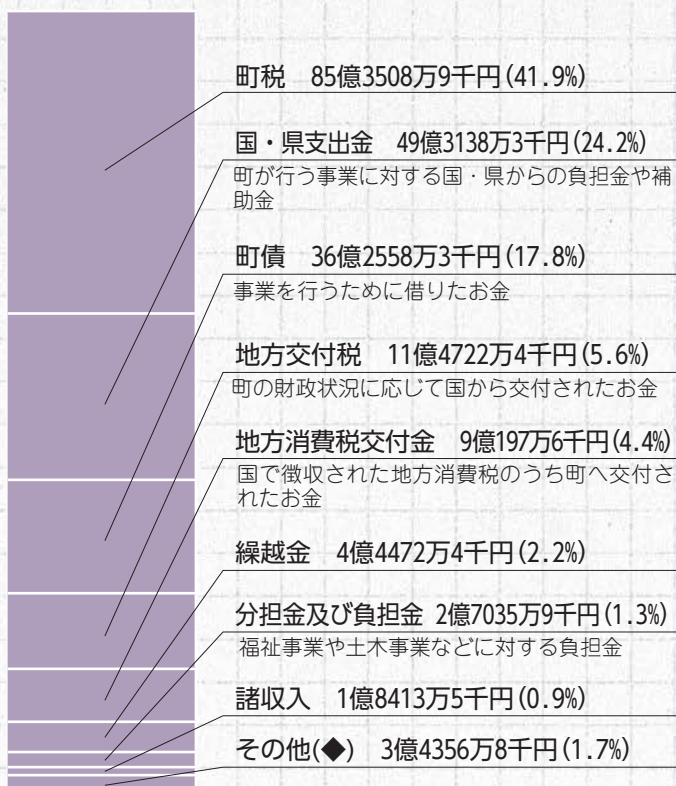
景気回復を背景に、前年度と比較し、町税が14.1%増、繰越金が63.2%増、町債が4.4%増となりました。

一方で、地方交付税が23.9%減であったことなど減収となった科目もありましたが、歳入総額としては、4.3%増の203億8404万1千円となりました。

【歳出】

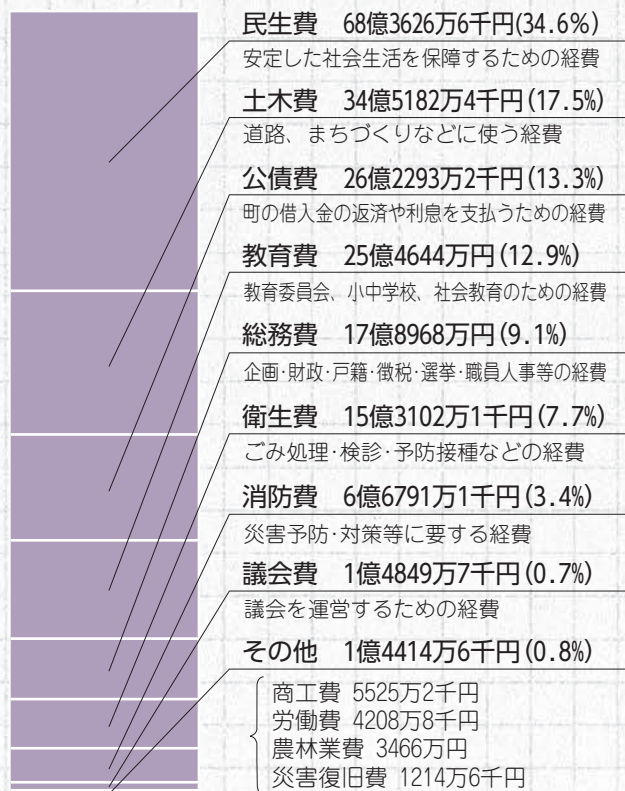
向洋駅周辺土地区画整理事業などにより土木費が増となり、歳出総額としては、3.4%増の197億3871万7千円となりました。

203億 歳入総額
8404万1千円



◆その他には、使用料及び手数料、地方譲与税、繰入金等が含まれます。

197億 歳出総額
3871万7千円



商工費 5525万2千円
労働費 4208万8千円
農林業費 3466万円
災害復旧費 1214万6千円



町民1人当たり
換算すると...

(平成28年度末人口52,090人)

【町民1人が納めた税金】合計 16万3853円

【町民1人当たりに使われたお金】合計 37万8935円

平成29年度 上半期予算執行状況

(平成29年9月30日現在) 問 財政課 ☎ 286-3132

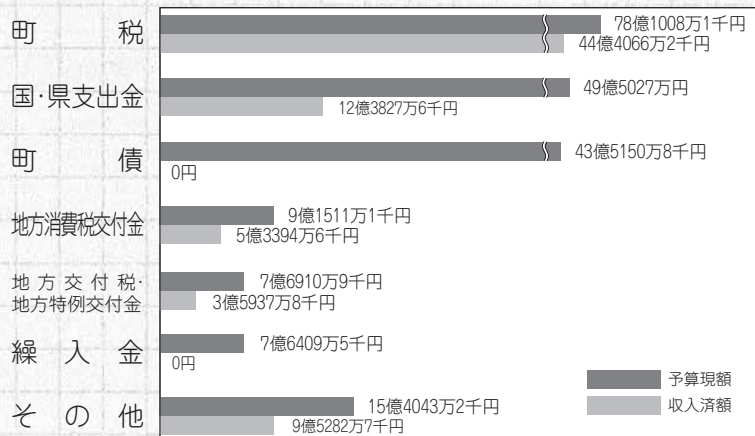
予算と執行状況

区分		予算現額	収入済額	支出済額
一般会計		211億60万6千円	75億2508万9千円	69億2571万4千円
特別会計	土地取得	1万1千円	0円	0円
	国民健康保険	60億8269万1千円	20億8241万5千円	24億8960万5千円
	下水道事業	19億1711万円	2億4239万9千円	5億9599万4千円
	介護保険	42億5913万1千円	15億5628万3千円	15億1864万9千円
	後期高齢者医療	6億7797万7千円	2億5310万8千円	2億7146万4千円

一般会計の執行状況

【歳入】

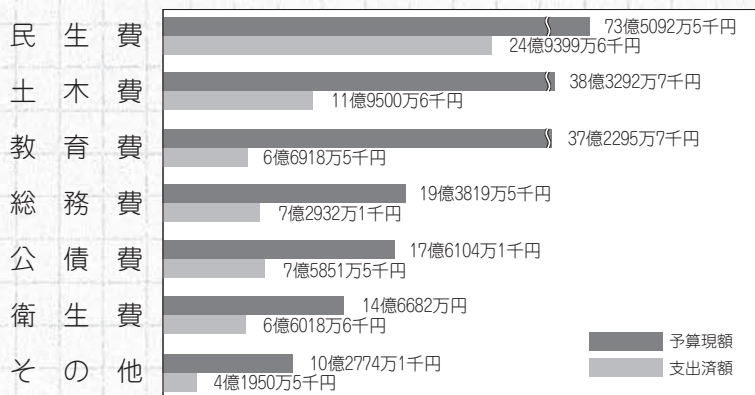
予算現額 211億60万6千円
収入済額 75億2508万9千円



◆その他には、繰越金、分担金及び負担金、諸収入等が含まれます。

【歳出】

予算現額 211億60万6千円
支出済額 69億2571万4千円



◆その他には、消防費、議会費、農林業費等が含まれます。

一時借入金

平成29年9月30日時点の一時借入金はありません。

町有財産の状況

基金



22億5164万5千円

建物



10万9621.13㎡

土地



275万7914.72㎡

山林



217.29ha

有価証券・その他の権利



2251万9千円

町債の現在高

区分	金額
一般会計債	211億3472万9千円
普通債	119億7206万円
(1)総務	5089万7千円
(2)民生	4億1840万9千円
(3)衛生	6050万6千円
(4)農林	6398万1千円
(5)土木	59億9872万2千円
(6)消防	3億2190万6千円
(7)教育	50億5763万9千円
災害復旧債	124万6千円
(1)農林	90万円
(2)土木	34万6千円
その他(臨時財政対策債など)	91億6142万3千円
特別会計債	82億6161万2千円
下水道事業債	82億6161万2千円
合計	293億9634万1千円